

# 労働相談室だより

働く者の相談室ひろしま

〒732-0057 広島市東区二葉の里 1-3-16 吉村ビル 3 階

☎ 082-262-3751 E メール roso34@ybb.ne.jp

ホームページ <http://www.geocities.jp/rososhi>

## HOW TO 生活保護 今期第1回学習会の報告

労働相談ひろしまは、7 月 25 日に東区地域福祉センターで会員約 20 名が参加して今期第 1 回（通算 15 回目）の学習会を開いた。今回は、昨年来の世界的経済恐慌のもとで寄せられる相談事項も深刻さを深め、単なる労働相談から生活相談＝セーフティネットの分野にまで広げざるを得ない状況となり、最後の安全網としての生活保護にテーマをあてた。

折りしもの豪雨の合間でオールスター第二戦と重なり参加が危ぶまれたが、「HOW TO 生活保護」と題した河合知義さんのお話を熱心に学習した。河合さんは、県職員として 14 年も生活保護ケースワーカーとして誇りを持って働き、退職後も病院の相談員に就いている。多くの担当者は親身だが、一部に「出世のための回り道」意識がある、と自己紹介。

続いて本題に入ったが、その内容は、私たちが「常識」としていた生活保護の適用条件が実はウソパチであり、まさに眼からウロコが落ちるものであった。

まず、生活保護を規定するのは憲法 25 条であり、「無差別・平等」の「国民的権利」として保障されていること。つまり「国で定める最低生活費を下回る場合に、足りない部分について保障する」制度であり、その理由は問わない。「居住地」についても例えばホームレスで公園であれ、動かない車での生活であれ、住民票とは無関係にその所在する住所で申請できる。

とにかく申請することだ、申請すれば却下はほとんどない。仮に却下されても不服審査が権利として保障されている。「水際作戦」で追い返されてもとにかく申請だけはしておくことだ。その日からが保護の対象日となるが、申請せずに一旦帰ると対象にならない。申請は口頭でもできるが、用紙をくれなければ何でもいいので紙に書いてまず出すことだ。一人では不安なら誰でも良いので「付添い人」を連れて行くことだ。それがダメとは言えない。

そして、冷蔵庫やクーラーは「ぜいたく品」として取り外さねばならないか？と問い、そんなことはない。その地域で 70%以上の普及率があれば OK で、今では高齢者が通院のため車が必要だとして裁判で争っている。こうした取り組みが条件を拡げていくには必要だ。

だが、対象外となるケースもある。借金で生活できないとか、世帯主が飲んだくれて生活費を使ってしまうなどは、まず別の方法で援助してから

となる。要は、世帯収入が最低生活費を下回る場合で、その差額が保護費として支給されるので、ワーキングプアのように働いていても収入が少ない場合、この基準に合えば対象となる。

その際に誤解が生じる。「働ける人は働く」とは、再就職先が見つからないが、求職活動をしていれば OK。職安や会社訪問のメモがあればよい。「資産価値のあるものは処分」とは、細かい規定はあるが、一切がダメではない。「身内の援助」が問題となるが、これも身内が「援助できない」と断れば OK。（詳細は運営委員にお尋ねを）

生活保護には生活・教育・住宅・医療・介護・出産・生業・葬祭の 8 種類があり、具体的適用については相談したらよい。その他にも一時扶助（被服費・住宅維持費・家具什器費）制度がある。外国人でも「準用」されているが、明文規定はなくオーバーステイなどは裁判で争うしかない。

また、様々な収入控除があるので、自分で計算してみるとハッキリする。その計算式が以下のようにになっている。地域・家族構成にもよるが、月収約 15 万円以下の人は支給の可能性もある。などなど、これなら活用できるわい、と大いに勉強になった学習会でした。



第 15 回学習会「How To 生活保護」＝09 年 7 月 25 日  
（東区地域福祉センター）

6 月 27・28 の両日、派遣トラブルホットラインを実施しました。NPO 法人・派遣労働ネットワークによる全国一斉層相談に呼応したものです。労働相談ひろしまには、二日間で 12 件の相談がありました。以下はその様子です。



## 寄せられた相談

区分	相談内容	相談者	対応
いじめ	上司、同僚からパワハラ。理由はよく分からない。退職に追い込まれそう。過去、うつ状態で心療内科を受診（今は一般内科）。	接客業職場の男性	法務局、人権擁護委員会に相談すること、そのうえで弁護士に相談してはと助言する。
解雇	夫が「次の仕事がない」ということで解雇になった。3ヶ月間の失業給付もなくなった。自分がパートで 10 万円くらいもらっているが、生活できない。25 歳の息子も、登録型派遣でたまにしか仕事がない。	48 歳の女性	生活保護を受ける方向で対応を検討。7/11 の相談会に来て、弁護士による相談を受けるよう勧める。
	ミスを理由に解雇通告を受けた。不当解雇で争いたい。	警備会社の男性社員 57 歳	スクラムユニオンに加入してもらい、団交を要求する、ダメなら裁判をやる。
	昨年 M 社の関連会社を解雇になり、失業給付も終わった。収入の途がない（生活できない）。	48 才の独身女性	生活保護を受けるよう勧めた。
雇用保険	期間満了で処理されたため、失業給付が 90 日分しかもらえなかった。実際は解雇なので 180 日分の失業給付をもらいたい。	ブラジル人 2 人	派遣会社と交渉し、解雇で対処するようにさせる。
失業	08 年 12 月派遣会社を解雇になり、次の仕事がない。失業給付も終了した。結婚もできない。先行き不安。派遣制度を廃止できないか。	37 歳の独身男性（両親と同一生計）	①派遣制度は政治課題、②次の就職では労働条件の明示を求めること、③ねばり強い求職活動をすすめる。
社会保険	国民健康保険に加入していないのに、滞納したとして 80,900 円を銀行より差し押さえられた。	59 歳のブラジル人男性	東広島市に異議申立てをするため、書類を作成した。その結果をもって、7/11 相談会で弁護士に相談する。
年金	障害年金の請求手続きを手伝って欲しい。		区役所へ対応。手続きを進める。
ビザ	永住ビザの申請をしたい		
有給休暇	派遣で 6 年働いているが、1 年毎の更新で、今年 9 月には更新されないという情報がある。それで、有休をまとめてとりたい。4 年くらいとっていないので、34 日くらいあるが、有休をとるとその分給料から引かれる。売上げ分から月給出ている（同じ状況下の人が 100 人くらいいる）。	31 歳の男子派遣労働者	メールで資料を送ってもらい、連絡する。会って相談することに。
	労災申請、損害賠償訴訟を準備したい。	女性	作業をみんなで手伝う。

